

産建第 1847 号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

菖蒲町長 中山 登司男



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり回答します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②—1 地域の現状と抱える課題

埼玉県南埼玉郡菖蒲町

○現状

道路整備後、数十年が経過し道路の傷みが著しく目立ち始めた。  
橋梁も含め、修繕工事の増加に対応出来ない状況にある。

圏央道北側側道整備事業において、6河川のうち3河川の橋梁が  
この事業において、町の財政状況が厳しいため整備の要望が出来な  
かった。このため、道路の継続性がない箇所ができ利用者に不便を  
きたす。

道路構造令に基づかない道路が多数を占めるため、補助対象にな  
らないため、道路の拡幅や歩道の整備が遅れている。

○課題

道路修繕に対しても補助事業の対象になること。

未整備の3橋梁について整備する必要がある、橋梁整備に対する  
補助事業の継続が必要である。

現道を最大限に活用した補助事業による道路の拡幅や歩道の整  
備が必要である。